

地域福祉第一線



人口：35,054人
世帯数：15,513世帯
高齢化率：29.7%
(H19.4.1現在)

志布志市社会福祉協議会

本所 志布志市志布志町志布志3222番地1 志布志市健康ふれあいプラザ内 ☎099-472-1800 ㊚099-472-1593
 松山支所 志布志市松山町新橋268番地 志布志市老人福祉センター内 ☎099-487-2001 ㊚099-487-2001
 有明支所 志布志市有明町野井倉1767番地 志布志市民センター内 ☎099-474-0310 ㊚099-474-0640

志布志市社会福祉協議会は、旧松山町、旧志布志町、旧有明町の3町社会福祉協議会が合併して、平成18年1月4日新たに誕生しました。地域福祉の推進を図ることを目的とした団体として、住民参加により小地域において支え合い、助け合う活動への取り組みを図り、『誰もが安心して暮らせるまちづくり』をめざし、市民の方がたやボランティア団体等の理解と協力を得ながら福祉活動を推進して参ります。

ボランティアセンター事業

ボランティア事業を総合的に推進していくため、ボランティアセンターを本所、各支所に設置しています。主な事業として、広報事業では「社協だより」を年6回発行し、更に本年度はホームページを開設してボランティア情報を発信していきます。

啓発事業では、福祉作文、絵画コンクールおよびボランティア標語コンクールを実施し、また、ボランティアまつりなど合併前の旧町社会福祉協議会の各事業を引き続き推進して、市民に親しまれるボランティアセンターとなるよう取り組んでいます。

なお、本年度新規事業として大量に退職される団塊の世代の方がたを対象に「シニアボランティア講座」の開催を予定しています。また、学校ぐるみのボランティアの輪が広がることをねらいとする「教職員福祉ボランティア講座」は昨年度に引き続き開催し、受講後の評価は好評でした。



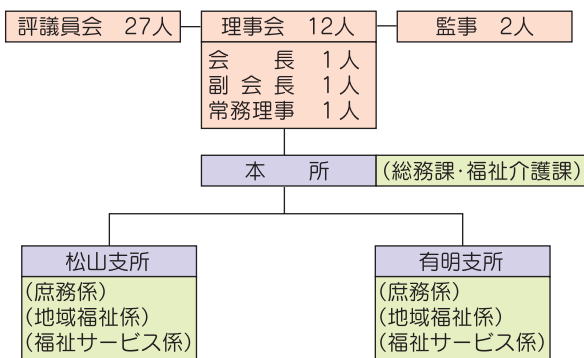
教職員福祉ボランティア講座



朗読ボランティア「鈴（りん）」の支援

社会福祉協議会のボランティア育成講座を終了された方がたが、朗読ボランティア「鈴」を結成され、社協はこの活動を支援しています。会員は毎月「市報しぶし」の発行と同時に社協本所で編集会議を行い、各自朗読により1本のテープに編集して、市内の視覚障害者などの利用者宅を訪問してテープを届けています。この活動の輪は徐々に広まり、会員は高校生を含む24名となりました。この録音は、利用者以外に地元FM志布志でも毎週月・木曜日の朝5時から6時まで放送され、広く市民の方がたも聞かれています。

志布志市社会福祉協議会組織図



指定管理者制度による管理運営

志布志市の指定管理者制度により、平成18年9月1日より、志布志市健康ふれあいプラザ、市民センター、老人福祉センター、老人憩いの家の4か所の指定を受け、社会福祉協議会の活動拠点とし、また、地域に開かれた交流施設として、市民に親しまれるよう健全な管理運営に努めて参ります。



志布志市健康ふれあいプラザ(本所)